

# 大崎町の新しい助役と収入役が決まりました

## 助役に玉利正明氏が就任



平成13年7月から空席となっていた助役に、大崎町役場総務課長の玉利正明氏が、3月28日の町議会で同意され、就任しました。

任期は、平成14年4月1日から4年間です。

### 【略歴】

志布志高校卒業 昭和40年4月に大崎町役場に採用され、税務課長、町民課長、企画財政課長、総務課長を歴任

■菱田 地応寺・59歳

## 収入役に四本庸一氏が就任



二見泰弘収入役の任期満了に伴い、3月28日の町議会で、大崎町議会事務局長の四本庸一氏が後任として同意され、就任しました。

任期は、平成14年4月1日から4年間です。

### 【略歴】

志布志高校卒業 昭和39年4月に大崎町役場に採用され、企画財政課長、総務課長、議会事務局長を歴任

■仮宿 町西・58歳

三月九日(土)から十日(日)までの一泊二日の日程で、くいの松原キャンプ場と大崎小学校の体育館を利用して、『カルチャービレッジ』が実施されました。

これは、大崎町青少年活動事業実行委員会と大崎町教育委員会が主催したもので、様々な分野で国際化が進む中、異年齢の子ども達とALTとが体験活動を通して、相互理解と友好の促進を図り、次代を担う国際性豊かな青少年を育成することを目的に行われました。

当日は、町内の小中学生十九人と、大崎町とその近隣町のALT四人、そのほか菱田中の英語の先生が参加して行われ、レクリエーション、英語学習会、食材の買出し、食事の準備、清掃などを一緒にしながら、交流を図りました。

特に英語学習会では、ALTが英語の教材を準備し、笑いのある和気あいあいとした雰囲気の中で行われ、子ども達は楽しみながら生の英語に触れることができたようです。

この二日間、子ども達は四人のALTと生活を共にしながら、日本と外国との文化や価値観の違いなどを知り、多くのことを学びました。

※ALT…外国語指導助手

# カルチャービレッジで ALTと交流 =おおさき ぶれあい塾=

